学習情報班からのお知らせ

平成２０年度の機器更新について

今年度は、市内２８校の小学校でコンピュータ教室の機器を入れ替えました。今回の更新では「みんなで、グループで、わくわく」をキーワードに、子どもたちが学びやすく、先生が確認しやすいように、机やイスのレイアウトも一新しました。各スペースの中央にテーブルを配置してあり、話し合い活動などにも効果的に利用することができます。

ＯＳは昨年同様ウィンドウズビスタで、個別学習や情報モラルの授業等に適したソフトも導入し、プロジェクターやスクリーン、プリンターなどの周辺機器も新しくなっています。

また、機器更新校を含む小学校２９校と中学校１校の特別支援学級では液晶ペンタブレット型のコンピュータを中心としたものに入れ替えました。

さらに、小学校７１校では学校図書館管理用端末を整備し、すべての小学校でバーコードを利用した貸し出しができるようになりました。

更新されたコンピュータを有効に活用してもらうために、導入研修や授業ヘルプデスクなども実施しています。

講　演　講　座　の　報　告

発達障害等と思われる子への配慮と対応

司馬クリニック院長の司馬里英子氏を講師にお迎えし、保護者、保育士の方など、多数の参加をいただき大反響を呼びました。

真剣に講義を聴いたり質問をしたりする参加者の姿から、多くの方がこのテーマに関心を寄せ切実な思いで参加していることを実感しました。

参加者の感想

- ○自分の子への接し方に大変役立つと感じました。
- ○アスペルガー症候群の子を持つ親として、できていたこと・いなかったことの整理ができました。
- ○周りの理解を得ることの大切さを、感じました。
- ○発達障害の傾向について、今まで持っていた知識を整理する意味も含めて、とても参考になりました。

公開講座「外務省研修所コース」 *Enjoy!地球の旅人*

今回の Enjoy!地球の旅人「スウェーデンと北欧の国々・外交とユーモア」は、募集３日目の午前中には定員１５０名に達してしまうほどの人気でした。それほど、日本人にとって北欧は魅力的な国なのかも知れません。

講師の前駐スウェーデン王国大使、大塚清一郎氏のユーモアあふれる話しぶりに、参加された方々も楽しく聞くことができ、ますます興味が湧いてきたようです。

バグパイプの演奏もしていただき、とても有意義な講座になりました。

学校支援ボランティア入門講座

◆６月２５日(水)、日本ボランティア学習協会代表理事の興梠寛氏に「学校支援ボランティア活動の魅力」について、講演をいただきました。
　興梠氏は、学校支援ボランティア活動の意義や活動に期待するものにふれながら「応用力や想像力、コミュニケーション力など、子どもたちにとって大事な力をつけていくためには、学校支援ボランティアが必要」と述べられました。

参加者の感想から
　先生のお話は具体的、体験的な内容に満ちていて、とても楽しく、役に立ちました。自分もボランティアに参加したいというよい動機付けの機会となりました。

◆第２回は、７月日（水）に、星が丘小学校を会場に「学校支援ボランティア活動の実際」を見学したり、ボランティアの方にお話を伺ったりしました。
　この講座参加者の中で、学校のニーズとマッチした２名の方が、学校支援ボランティアとして活動することになりました。

食物アレルギーを予防する講座

◆１０月３日(土)
◆ 講師
神奈川科学技術アカデミー
食の安全・安心プロジェクト
研究リーダー　医学博士　板垣　康治 氏

　講師の板垣氏は、食物アレルギー増加の原因として『食生活の多様化』と『離乳時期の早期化』の２点に注目されているそうです。「食べたい時に、食べたい物ばかりを、食べたいだけ食べる」という食習慣の乱れや、消化器官が未発達の乳幼児にも大人と同じ食事を与えてしまうことの危険性を実感しました。
　また、食物アレルギーは誰にでも発症する可能性があることや、日々の食生活の偏りを改善することが大切であることも学びました。
　四季折々の旬の食物や地域の産物を毎日の食卓に取り入れ、よく噛んで、何よりも楽しく食事をいただくことを実践していきたいと思います。

アイディアから発明までを学ぶ講座

　「あなたのアイディアを特許に」をテーマに9月6日・27日、10月11日の全3回で開催しました。参加者は延べ72名。特許取得の手続きやアイディアの整理法、特許取得後の販売方法等を学びました。講師は弁理士である加藤雄二氏。特許申請に関わる職務上の知識や経験から、講話とともに実際に申請書類の作成を実施するなど、より実践的な内容で講座が展開されました。
　また、最終回には、特許＆ＩＴアドバイザーである鮫島正英氏より「特許を売り込む方法」の指南、また相模原市職員より本市の起業家支援施策の紹介がされ、受講生の講座後の活動を促す情報提供も行われました。

世界で活躍するボランティア

　世界の飢餓、貧困、災害、紛争等に苦しむ子どもたちを支援している、特定非営利活動法人ワールドビジョンジャパンから講師をお迎えしました。
　「ボランティアって何だろう」という基本的なことから話が始まり、ワールドビジョンジャパンの外国での取り組み、それを支える日本や現地のボランティアの方々の活動について伺いました。
　実際にカンボジアの子どもたちの遊びをやってみたりしていると、あっという間に終了時刻になりました。
　アンケートの結果ではほとんどの方が「これからの活動の参考になった」と、好評でした。
　参加した方々が、身近なことから活動を始めてくださることを願っています。